

朝のコンサート 現役音大生を応援しよう！～開催レポート～



— トロンボーン4本を持ち込んでの熱演！ —

西千葉のミミシャトンで開催中の朝のコンサートですが、新たな試みとして、現役音大生に演奏の場を提供したいと考え、今回は、東京音大でトロンボーンを学ぶ石井達也さんをお招きいたしました。

主催が無茶なお願いをしたので、石井さんにとっては、かなりハードルの高いイベントになったと思います。

- ①体の起きていない午前中のイベント
- ②金管楽器の演奏にはこじんまりとしすぎている会場
- ③初めての伴奏音源での演奏
- ④MCを含めて、一人でコンサートを進行しなければならない
- ⑤客席では、ご両親が鑑賞
- ⑥終演後、お客様との交流会が設定される

ざっと頭に浮かぶだけでも、これだけの要素があったのですが、結論として、石井さんは、立派にステージをつとめてくださいました。担当者は石井さんが高校生のお話する機会があったのですが、それから、約1年半後の今回、石井さんの順調な成長を確認させていただく機会となりました。

コンサート当日。石井さんは、なんと、4本のトロンボーンを持ち込んでくださいました。開演までの短時間で、音源のチェックやトロンボーン4本の調整をすませていただき、いざ本番。

演奏の際は、それぞれのトロンボーンの音色の違いをご披露くださいましたが、曲間のMCでも、それぞれの構造の違いをふまえて、トロンボーンの楽器としての課題と解決策の変遷も解説してくださいました。

ポピュラーからクラシック、ジャズと、まんべんなく一通りのジャンルを演奏いただきました。最後にはアンコール的な展開となり、お客様からのリクエストで往年の名曲を探り探りで演奏してくださる大サービスで、コンサートの40分は終了。



その後の交流会も大サービスでした。一般的には想像しづらい音大での生活をたっぷりと語ってくれましたし、トロンボーンにお客様が触れる機会も提供くださいました。

後日、常連のお客様より「石井さん、素敵だったわ」のお言葉も頂戴いたしました。

今回は、主催が色々な無茶をさせてしまったので、石井さんもきつとお疲れになったと思います。ありがとうございました。

今後、みんなでプロジェクトでは、石井さんをビタミンコンサートにお迎えする予定です。11月13日、生涯学習センター小ホールにて、トロンボーンカルテットを計画しております。確定でき次第、広報を開始いたしますので、ぜひ、石井さんの演奏とトークをお楽しみください！

文責：ネコゲンキ

